

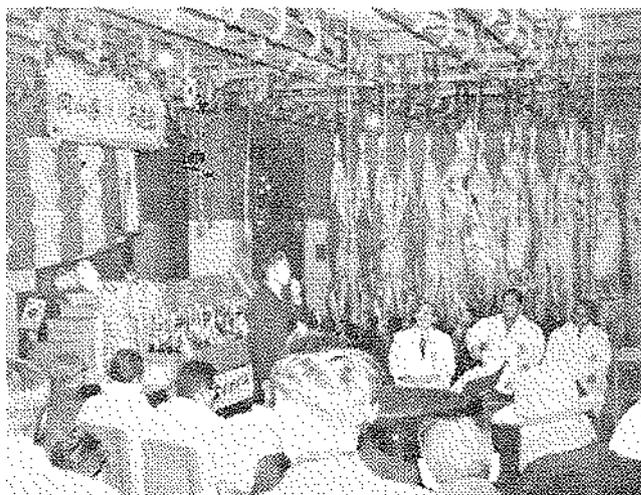
# 時 報

## ◆好評を博す枝肉共進会大阪市で開催

昨年大阪市の食肉卸売市場で全国でもはじめての試みとして行なわれ好成績をおさめた枝肉共進会が、今年も去る1月31、2月1日の2日間、第2回目として同市卸売市場を会場として県畜連の主催で開催されました。これには県下から選抜された優秀肥育去勢牛32頭が参加し、第1日目は、まず寒風について、市場構内の繋留場で午前9時から農林省畜産試験場中国支場土屋技官、市食肉市場長や荷受側の主任技師等の解説で生体研究が行われた後、体重測定、すぐ屠殺解体され、午後からは各出品番号の付けられた1対の半丸屠体が枝肉取引所内に設けられた会場に全頭懸垂陳列、慎重に審査が行われました。この審査は枝肉の一般外形（均称、肉付、脂肪の状態など）肉質（脂肪の交雑、脂肪の光沢、肉のきめなど）について詳細にわたって実施されました。そして第1日目で出品枝肉をA・B・Cの大体の等級に分類しました。

第2日目は、さらに午前8時から冷蔵後の枝肉を再び等級別に陳列し、最終審査が行なわれ、次いで審査成績の発表展示がありましたが、規格のそろった優良枝肉が会場内に整然と並べられた様子は、広い市場内でも一きわ異彩をはなち壮観でした。

引続いて京都大学の上坂教授、農林省畜産局家畜改良課の大川和牛班長、地元大阪の食肉関係者などが列席し褒賞授与式が行なわれましたが、席上来賓挨拶の中で上坂教授は、“今回は第1回のときに較べて悪いものが見られず、脂肪の色などもよく、よく粒が揃ってきており、その点肥育農家の飼育方法の改善のあとがうかがわれる。ことに岡山の牛の枝肉の厚みは全国的にみても非常に優れている。”と述べられ、見学者も多数が参加して好評のうちに共進会を終りました。



成績の概要はつぎのとおりでしたが、式後会場で、引続いて荷受業者の大阪畜産KK、大阪中央畜産KK合同でのセリ売りが行なわれました。セリの成績は、最高は邑久郡牛窓町高祖春男氏出品の高祖号で151,230円（珥当440円）、最低珥当り346円、平均379円で、昨年末からのヌキ枝肉のダブつき気味から、昨年の成績に比べて平均価格では多少上廻っているが、最高の珥当り176円には及ばず、まずまずの成績でした。

### 〔授賞成績〕

- 最優秀賞（6点）
- 優秀賞（14点）
- 優良賞（12点）

### 審査報告

今回の出品は黒毛和種去勢牛の屠体32でありまして、これを都市別にみますと、邑久郡8、吉備郡6、高梁市上房郡5、勝田郡3、和気郡、赤磐郡、苫田郡各2、倉敷市、笹岡市、久米郡、英田郡、各1でありました。

審査は肉牛屠体審査基準に準拠して行いました。総体的にみて、今回の出品屠体は昨年比して、大きさはよく揃い、体脂肪が黄味や赤味を帯びたものが1頭もみられなかったことは、出品者各位が素牛の選定、飼養管理の面に非常に留意された結果でありまして御同慶の至りであります。出品の月令は20—44カ月であり、出品屠体の大きさは271.5—360.5kg平均306.2kgでありましたが、屠殺前体重が正確に秤量できなくて枝肉歩留を算出することが出来な

番号	名号	性	生年月	産地	枝肉量 kg	所 有 者	
						住 所	氏 名
8	岡 錦	去勢	33. 8	真庭郡	306.0	邑久郡牛窓町	岡 本 肩 師
28	山 本	♂	33. 12	勝田郡	302.5	勝田郡勝田町	山 本 俊 夫
31	福 潮	♂	33. 2	英田郡	324.0	英田郡英田町	長 尾 巖
7	亀 山	♂	33. 10	真庭郡	311.0	邑久郡牛窓町	國 岡 八 平 次
11	安 井	♂	34. 3	♂	314.5	赤磐郡山陽町	安 井 勉
22	大 恵	♂	34. 1	高梁市	322.5	上房郡北房町	大 恵 一 己

## 岡山畜産便り 1961.03

かったのは非常に残念なことでありました、屠体の一般外形についてみますに、屠体の長さは適度でその形態もよろしく、肉付厚く均等に附着し、ロース芯の大きかったことは共通の美点といえましょう。しかしながら皮下脂肪の附着状態が全般的にやや薄いうらみがありましたことは昨年同様肥育程度がいま一息足りなかったせいではないかと思えます。肉質についてみますに、脂肪の交雑状態や肉緊りの不十分なものが2、3みうけられました昨年と比して総じて肉質の良好なものが多かったことは慶ばしい次第であります。枝肉共進会の目的としては、出品した屠体の比較検討は勿論のことではありますが素牛の選定の良否、飼養管理の功拙などについて今一層充分検討できるような開催方法について研究し、より効果的な共進会となるように致したいと思いません。

最後に審査にあたりましては、審査顧問、審査委員と共に慎重審議いたしまして最優秀賞6点、優秀賞14点、優良賞12点を選抜擬賞いたしました。

## ◆畜産物（肉・牛乳）価格安定に事業団設立を決定

農林省畜産局では、豚肉やその他の畜産物価格の高騰や暴落のくりかえしを防ぐために、このほど「畜産物価格安定制度」を定めて、畜産物価格安定事業団を設立することに決めました。そしてこれを3月の国会にかけたうえ、来年度からいよいよ事業を開始する運びにしており、畜産物事業団の主な内容（畜肉関係分）は次のようになっています。

○目的—主な畜産物について事業団が買入れ、保管、売渡しなどを行って、需給と価格の安定をはかる。

○法制—畜産物の価格安定等に関する法律（仮称）を定めて、これによって事業団が設立され、価格安定の事業を行うが、酪農基金の業務も受けついで行う。

○内容—①農林大臣は新たに設置される畜産物価格審議会の意見を聞いて、事業団の買入価格、売渡し価格をきめてこれを公表する。②事業団の資本金は、政府出資10億円と民間資金とにより、政府出資のうち5億円は36年度予算に計上し、（このうち肉価格安定分は2億円で、）あとの5億円は酪農基金によることになっている。③事業団は農林大臣の定めた価格で豚肉を買入れて価格の低落を防ぎ、定められた

価格で保管豚肉を売渡して価格の値上りを防せぐ。また豚肉を保管している間には肉（牛肉を含む）の輸入は行わない。

このほか生産者団体の行う自主的な豚肉の調整保管に対しても助成が行われる予定になっています。

なお豚肉の買上価格についても基準決定が急がれていますが、ほぼ240～260円の間に落ちつくものとみられています。

## ◆ラジオ農業学校の開校

農村の青少年や、その他一般の農業に従事している人々を対象に、ラジオを通して新しい農業の知識や技術を普及して近代的農業者としての資質の向上をはかることを目的に、4月3日から、1年間にわたり、岡山県とNHKの主催でラジオ放送による農業学校が開校されます。内容は農業の基礎知識と一般技術についてで、次の計画で行われることになっています。

### 1、学習方法

(イ) ラジオ放送（月～土）NHKの第1及び第2放送による

(1) 午前6時30分—6時45分

岡山 1600

第2放送 津山 1540 KC

新見 1540

(2) 午後0時15分—0時35分（ひるのいこい）

岡山 720

第1放送 津山 1160 KC

新見 1340

(ロ) ラジオ放送にもとづく現地集合研修

◎研修はラジオ放送の内容をより理解していただくために行う。毎月1回2日間市町村（または普及所）単位に農業改良普及所の研修用器材などを使って適当な実習実験場などで行う。

◎講師は原則として農業改良普及員があたる

(ハ) 地方集合研修（地区研修）

原則として現地集合研修を終えた人を対象に、年1回以上4日間、農業高等学校、農業研修所、三徳塾などにおいて実験実習を中心に行う、講師はテキスト執筆者及び施設の職員などがあたる。

## 岡山畜産便り 1961.03

### 2、申込方法

ラジオ農業学校の生徒になりたい方は市町村役場、農業改良普及所、農協へ申込み用紙に記入のうえお申込みください。

◎なお申込み期日は3月1日—3月20日

科目別放送内容及び回数

科 目	内 容	回数
稲 麦	管理, 病虫害, 農機具	38
果園 樹芸	桃, ぶどう, みかん, 栗, 花 そさい	48
畜産一般	乳牛, 和牛, 養鶏, 養豚 飼料	41
特 産	てん菜, イ草, なたね油	20
農業経営	経営 1 経営 2	28
農業政策		6
作物生理	基礎講座	8
農業気象	基礎講座	10
農村生活	生活改善 (衣食住) 環境衛生 社会教育	28
みんなであいましよと質と門箱	みんなそろって歌うことのできる歌をとりあげる講座を開いて疑問になる点をハガキで受けつけ解答を録音で放送する	
集合研修から	毎月開かれる集合研修を録音し放送する	